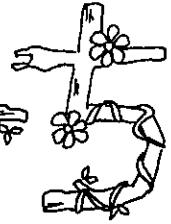
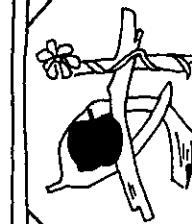


2015年12月号

vol.123

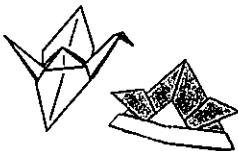


新しいプログラム「おりがみ遊び」

日時：毎月1回（金曜日）午後4時～5時

場所：こらぼ・あーち

子どもからおとなまで、思い思いに折り紙を楽しみましょう！



みんなで大そうじ

日時：12月26日(土) 午後1時～3時

小さなお子さんも大歓迎！おもちゃや絵本、棚などをみんなできれいにしましょう！



あーち冬季休館のお知らせ

12月27日(日)～1月4日(月)はお休みさせていただきます。

※12月26日の「ふらっと」利用は12時までとなります。



Message
from U.S.A.～

今年は、私にとっては新発見連続の年でした。新しい土地の生活に慣れようすることは、やはり大仕事です。国際結婚の人だけでなく、結婚すればこのようなことが起こるんだなということを、実感しました。特に、言葉の違いによる気持ちの行き違いは、大きかったです。言葉は認識の道具と言われます。それに、言葉は文化の一つでもあります。日本語には細かな区別があるけれど、英語ではそれほど区別されていなかったり、アメリカ文化圏ではよく使われるけれども、日本文化圏ではあまり使われない言葉というのもあります。一つ例をあげると、こちらに住むと、ラジオやテレビはもちろん、日常でも驚くほどよく耳にする「サクリファイス・犠牲」という単語。私の配偶者は、私とショッピングモールへ買物に行くのが嫌なので、一緒に行くことを「犠牲だよ。」と言います。私は、このような言葉を聞いて育ってないので、そう言われてとても傷つきました。しかし、これは日本人ならどう言うのかと考えると、「仕がないな。」になるのではないかと思います。

心は、言葉と文化の影響を受けて創られるように思います。そうすると、自分にも他人にも子どもにも、心に良い言葉を使うように意識してみるのもいいかもしれません。

早いもので、もう今年締めくくりの月、12月ですね。皆さんにとって楽しい年末と、トキメキの多い新年になりますように。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

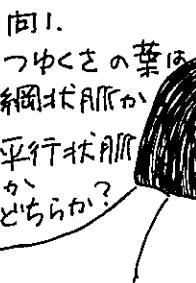
えんじえる君 by Bon

一見すべし



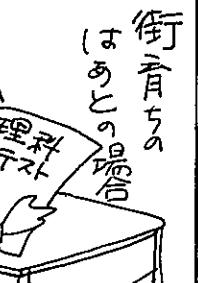
むごいれでば

かしあう



あれ

よ



二二か

?



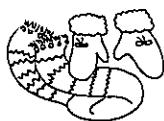
后日

：





12月予定表

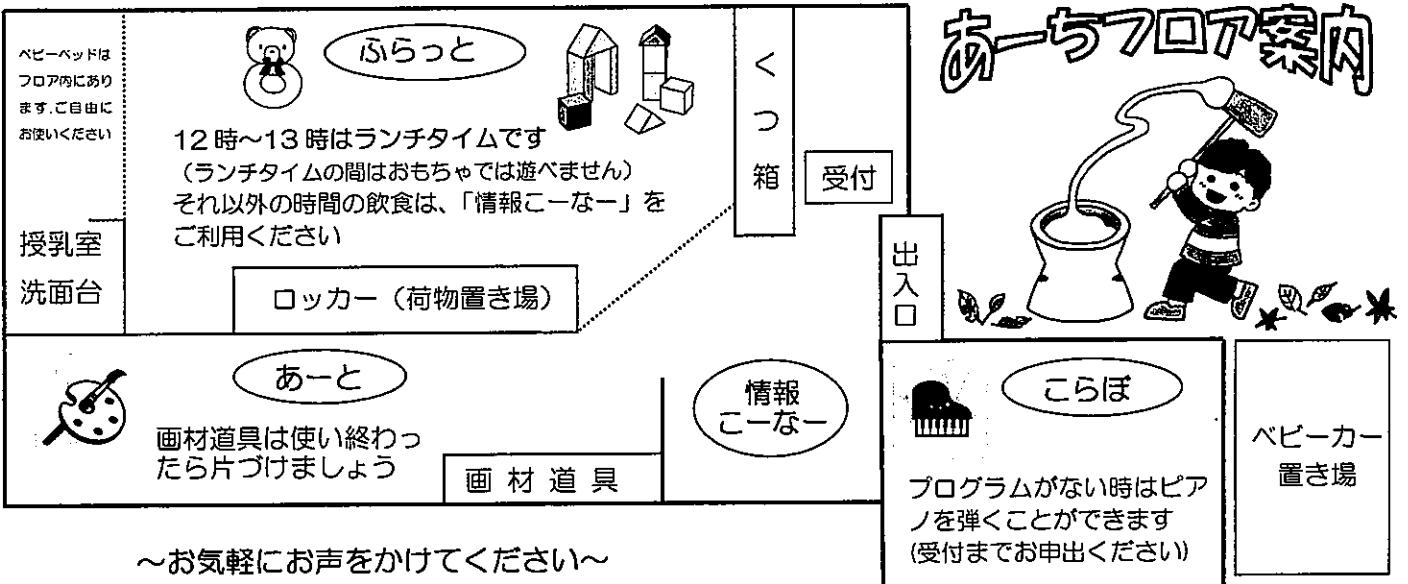


		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
2	水			ベビーマッサージ(はいはい) 11時～
3	木	みんなで歌おう 午前中		お口と歯の相談タイム 1時30分～
4	金	家族教室（予約制）10時40分～ 居場所づくり 3時～6時	めだか親子クラブ 4時～ そう列車がやってきた 練習 5時30分～	
5	土	うたごえ喫茶 10時30分～ 芸術で遊ぼう！（予約制）1時30分～3時		
6	日	休 館		
7	月			
8	火	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時		おひさまひろばあーち（午前中）
9	水	ほのぼの音ランド 11時20分～		
10	木		筆をもとう 1時～2時30分	
11	金	親子わらべ歌遊び 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時	そう列車がやってきた 練習 5時30分～	
12	土	O歳児のパパママセミナー&中・高生の赤ちゃんふれあい体験（予約制）		
13	日	休 館		
14	月			
15	火		あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
16	水	パパママほっと(予約制) 10時30分～12時 あーち通信編集会議 1時30分～		ベビーマッサージ(ねんね) 11時～
17	木			
18	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時 そう列車がやってきた 練習 5時30分～	
19	土	芸術で遊ぼう！（予約制）10時30分～12時 ぽっとらっく（予約制）		
20	日	休 館		
21	月			
22	火	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時		おひさまひろばあーち（午前中）
23	水	休 館		
24	木	あーち♥ビギナーズ交流会(予約制) (6か月未満のお子さん) 1時30分～3時	筆をもとう 1時～2時30分	
25	金	居場所づくり 3時～6時/らくがきおばさんがやってきた 3時30分～ おりがみ遊び 4時～5時		
26	土	みんなで大そうじ 1時～3時		
27	日	休 館		
28	月			
29	火	冬季休館 12/27(日)～1/4(月)		
30	水			
31	木			

「ふらっと」の利用は午前中
のみ。午後からは大そうじ
です。
ご参加お待ちしています！

- ・プログラム参加の年齢制限はありません。内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分（金曜日は17時30分）より整理整頓の時間とさせていただきます。





<ふらっと相談員>

- 火曜 午前 保育士
午後 瀬戸内地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポート協会 (第4水)
午後 瀬戸内地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
木曜 午前 助産師 (月2回)
金曜 全日 助産師/保育士 (11:00～16:00)
土曜 午前 助産師 (第2土)

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

絵本の世界へようこそ

「バムとケロのさむいあさ」

作：島田ゆか
出版社：文溪堂
発行日：1996年12月



『バムとケロ』シリーズの第3弾を紹介します。あるとても寒い日の朝、バムとケロがおうちの裏の池に遊びに行ってみると、なんとあひるさんが池と一緒に凍ってしまっていて…？！というお話です。

一生懸命あひるさんを助けようとするバムとケロの姿には、ほっこりとさせられ、心が温まります。また、島田さんの絵本には、いろいろなキャラクターが隠れています。お子さんと一緒に、わいわい探すことで、からだも温まるかも知れません。寒くなってくる、これから季節に、ぴったりな一冊です。

(神戸大学発達科学部 人間形成学科3年 川邊ハルカ)

『ビロードうさぎ』

ふーん・マージェリ・ウリアムズ エ・ウイリアム・ニコルソン
やく・いしゃ ももこ 童話館出版 2002年3月

ぼうやがクリスマスに贈られたビロードうさぎ。

いつも いつも 一緒に遊びますが…

童話のように長い文章は長いですが。

あたたかい こわい つづみにまわしていく…

子どもをひざにのせ、おだやかに読んであげたい1冊。

以前紹介した『ビロードうさぎ』(酒井鶴子・鶴見ゆき・ガラス新社)は

ぼうやの絵を中心には数多くの絵が語りかけていました。

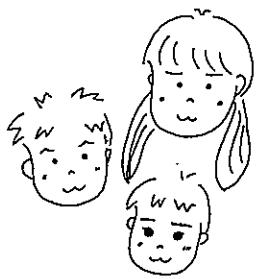
うさぎのけはげなど。何回読んでも いじらしく涙が…

どちらの絵本も味わってみて下さい。

1922年マージェリ・ウリアムズは木向ヶ小説家から絵本作家に転身。『ビロードうさぎ』は最初の作品。

浜家

前略 長女さま



九通目「マイペースでいこう」

みのり

長女さん：本で読んだ「かけおくり」を成功させたい、小三
まんなかくん：カタカナが読めるようになった！どこで覚えたのかは不明…、年長
三番目：自己紹介では「(三番目)くんです！」どうしてもこの「くん」が取れない、三歳

もう2015年が終わります。年を重ねるごとに一年過ぎるのが早くなる、とはよく言われることですが、この一年は特に早かった…。長女さんぐらいの時は、一日がとても長く感じられていきました。

しかし、最近の小学生は自分たちの頃より忙しそうにしています。二学期は特に忙しい。長女さんの小学校は運動会が秋なので、二学期が始まった途端に毎日運動会の練習になり、並行して音楽会の練習もあり、運動会、音楽会、校外学習、お楽しみフェスティバルとこなしていきます。去年、音楽会前にオープンスクールがあり、昼休みにちょっと顔を出したら、いつも元気な男の子がボールを持って運動場へ走り出そうとする瞬間、「音楽会の課題、合格してないでしょ！」と先生につかり音楽室へ連れられて行く姿を見ました。あの子の切ない顔が忘れられない…。今年は長女さんの笛のテストの進み具合より、その子が合格しているかが気になったぐらいです。

そんな忙しそうな中、長女さんを観察していると、わりとマイペースに過ごしていることに気づきました。「運動会、こんなことするんだよ！」「音楽会の曲歌うから聞いて！」と楽しそうな様子で、多少「うちのチームはいつも負ける」や「笛のパートが難しい」と言うものの、普段とそんなに変わらない。他のお母さんたちから、「徒競走が一番でなくて毎回悔しがっている」や「楽器決めで好きな楽器になれなくて怒っていた」という子どもの様子を聞くと、長女さんのマイペースさの理由を知りたくなりました。

長女さんには「人と競う」という感覚があまりないような気がします。件の笛のテストも、「期限内に合格すればいいんだよ。」と周りより遅れていてもどこ吹く風。「人と比べて焦る」ということがない分、ゆったりのんびりマイペースに見えるのでしょう。

では、どうしてこんな性格になったのか？母なりの分析によると…。長女さんは早生まれで、赤ちゃんのころから同級生より一回り小柄。母は、他の子が何かができるようになってから、うちの子ができるようになる…という状況に慣れていて、長女さんに「一番」を求めることがなかったのです。「ついていくかな？」という心配ばかりで、遅れながら何かできるようになったら、「やっとできた！」と感じることの繰り返し。このことが長女さんの性格形成に影響しているのでしょう。

ママは、小さい頃それはもう負けず嫌いで、目立ちたがり。人のすることが気になり過ぎて、人の目を気にし過ぎて、大変なストレスを抱えていました。そんなママから見れば長女さんの性格はうらやましくもあり、ちょっとどかしいよう…。でも「みんなより遅れちゃったけど、できるようになったよ。」とにっこり笑う長女さんに、癒されて、学ばされる毎日。やっぱり長女さんにはかなわない、と負けず嫌いなママは思ってしまうのでした。

草々

